



手塚 昌宏 議員
tezuka masahiro

問 町河川の定期的な管理を

答 懸念される箇所を特定し、効果的な伐採を検討する ——— 町長

**町河川には雑木
流域が狭い**

町 河川は、河川敷に雑木が生い茂り、かなり太くなって流域が狭くなっています。大雨時は河川の氾濫が予想され、災害のない町づくりのためにも定期的な処理が必要です。また、クマやシカなどの移動経路や身を隠す場所となっており、近年河川周辺の農業被害が多くなっています。河川の雑木処理等について町長の見解を伺います。

大森町長 町が管理す

る河川の多くが未改修の原始河川であることや、河川敷の所々に太い雑木が生育しています。雑木等の定期的な処理は、災害防止からも極めて大切だと認識していますが、多額な財政負担が伴うことも事実です。一方で、大

雨の時には、太い雑木が川の流れを阻害し、河川氾濫の原因になることも考えられることから、河川阻害が懸念される箇所を特定し、局所的な伐採を考えています。また、この伐採により鳥獣等の被害対策としても期待できると考えていますので、今後も適正な河川管理に努め、予防的措置が最大限に発揮されるよう努めていきます。

再質問 町河川は多数ありますが、日頃の点検管理はどのようにしていますか。

構口建設水道課長 春先の融雪時に現地を確認しています。河川は広範囲にわたりますので、地域からの情報もいただきながらパトロールを行っています。また、大雨時には増水状況の確認、決壊等があればその都度対応し

再質問 先日、大平川の写真を撮ってきましたが、非常に見通しが悪く、鳥獣の住み家になりますので、大きな災害や被害が出る前に適切な対応をお願いします。



雑木が生い茂る大平川